

ちょっとさみしかった

城山の“梅”

梅干・梅酒
方面へ出荷
用として、
松戸・船橋
されます。



共同作業で仕事もはかどります

梅雨入り前のよく晴れた日、梅林で知られる坂田城山で、梅の収穫が行われていました。

「今年は、暖冬で花が早すぎましてね、実のつきが悪いんです。それに4月末には大風に見舞われ、いつもの作柄の5分の1程度ですよ。」心なしか作業の手も、もどかしそう。

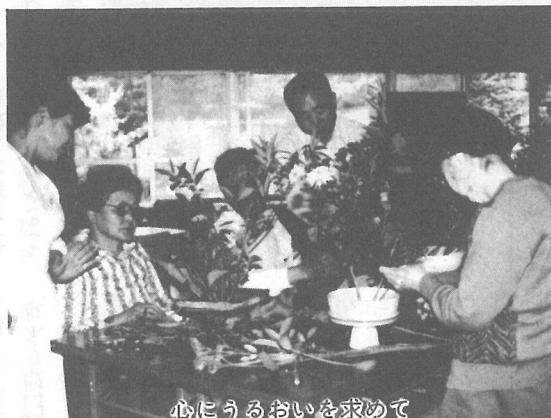
みずみずしく、まあるい青々とした梅は、選果場で念入りに選別されましたが、



ひとつひとつ傷つけないよう
ていねいにもぎとっていました



この日は、伊藤たまさんの作品が、役場に飾られました。



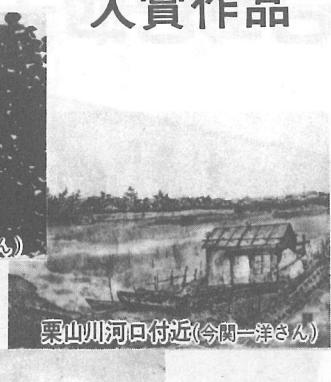
心にうるおいを求めて

「墨の県展」

入賞作品



大銀杏(若梅あやめさん)



栗山川河口付近(今井一洋さん)



紅葉の湯の湖(久保田博さん)

みんな熱心に先生の指導を受けました。和気あいあいの雰囲気のなかで腕も上達、なかなかのセンスです。

おじいちゃんおばあちゃんは、「生け花の日の来るのが待ち遠しい。みんな樂しみにしているんですよ。」と心を弾ませて話してくれました。趣味をもつことは、すばらしいですね。

クラブ員は交代で、役場と横芝警察署に飾ってくれています。とかく殺風景になりがちな役所の中も明るくなりました。



生け花で気持ちをリフレッシュ

私たち張り切ってます

老人ホーム生け花クラブ

老人ホームには、生け花クラブがあります。クラブ員は10名、毎月2回、張り切って活動しています。

みなさん熱心に先生の指導を受けました。和気あいあいの雰囲気のなかで腕も上達、なかなかのセンスです。

クラブ員は交代で、役場と横芝警察署に飾ってくれています。とかく殺風景になりがちな役所の中も明るくなりました。